



2017年 3月号



森の神様に会いに行こう

森には神様がいらっしゃいます。
 数百年、時には千年以上もの
 長き時間を、ただじっとそこにいて、
 森を、いのちを、守りつづけてくれました。
 さあ、みなさん森の神様に会いに行きましょう。

豊田市稲武にある「瑞龍寺(ずいりゅうじ)の枝垂れ桜」をご紹介します。樹高8.0m 幹周3.4m 樹齢360年の愛知県指定天然記念物です。天然記念物に指定された後に、枯れた枝が多くなり、枯死の危機に見舞われました。一旦、切り倒して新たな桜を植えることも検討されていましたが、樹木医の指導により枯れた幹・枝・根を除去し防菌処理を行い、肥培管理が行われました。その甲斐あって見事な花を咲かせるようになったそうです。

今では、「しだれ桜を守る会」も発足し、たくさんのしだれ枝を竹で支えるなど手厚く保護されています。ほかにも多くの人達の手によって、とても大切にされているようです。訪れた時はまだ花を咲かせていませんでしたが、毎年4月上旬になると「桜まつり」が開催されます。夜間もライトアップされて、幻想的な世界を見せてくれるそうです。国道153号線沿いにありますので、アクセスも良く立ち寄りやすいです。

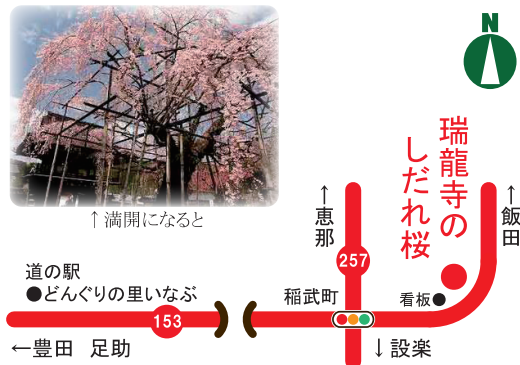
(すぎうら)

【道案内】 足助から国道153号で稲武方面へ。道の駅「どんぐりの里いなぶ」から飯田方面へ向かい「稲武町」の交差点を超えたらすぐ左手に看板が有り。左折して駐車場へ。

〔豊田市稲武町寺山3 瑞龍寺境内〕



↑満開になると



※ 地図は略図です。詳細はカーナビ等にてご確認ください。

